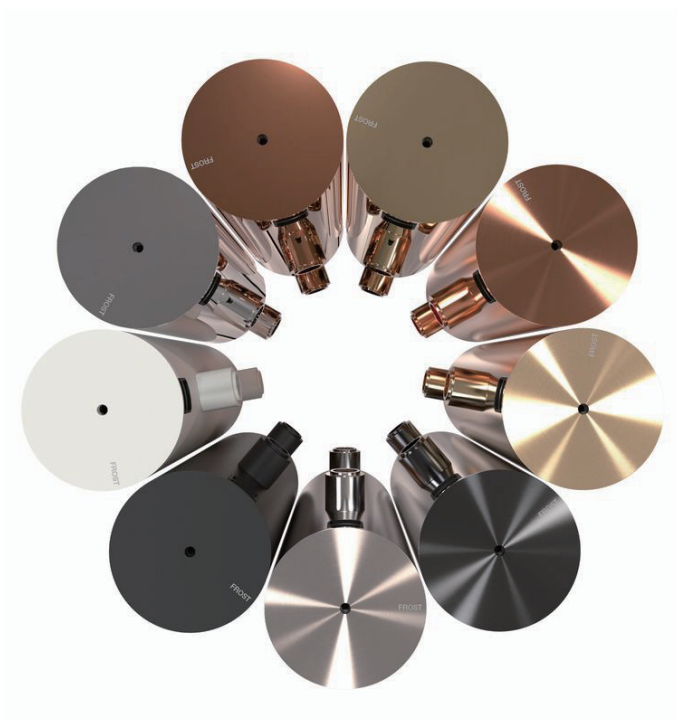


FROST

DENMARK

消毒液・ハンドソープ用

タッチフリーディスペンサー 取扱説明書



SOAP & DISINFECTANT
TOUCH FREE DISPENSER
PRODUCT & TECHNICAL DETAILS

目次

製品ラインナップ	2
本体寸法・仕様明細	3
取付方法・使用方法	4～9
トラブルシューティング	10

製品ラインナップ

タッチフリーディスペンサー

- ・取付方法：壁面への直接取付、またはディスペンサースタンド（下記製品）への取付が可能

- ・タンク容量：500mm
- ・使用液：消毒液またはハンドソープ（ジェルタイプ、液体タイプ共使用可能、泡タイプは不可）
推奨アルコール濃度70%~85%
※消毒液・ハンドソープは別売



ヘアライン
N1978



ヘアライン
銅
N1978-BOC



ヘアライン
ゴールド
N1978-BMG



ヘアライン
ブラック
N1978-BCB

- ・表面仕上：
ヘアライン 4種類
ミラー（鏡面） 3種類
マット塗装 2種類

- ・材質：ステンレス製
- ・高さ：217mm
- ・直径：89mm
- ・奥行：112mm
- ・取付ピッチ：114mm(P3参照)



ミラー
O1978



銅
ミラー
N1978-C



ゴールド
ミラー
N1978-GO



ブラック
ミラー
N1978-B



ホワイト
N1978-W

テーブル用ディスペンサースタンド

- ・材質：ステンレス製
- ・高さ：500mm
- ・直径：スタンド 32mm
ベース 180mm
- ・奥行：180mm
- ・表面仕上：マット塗装



ブラック
N1978-1-B



ホワイト
N1978-1-W



ヘアライン
N1978-1

フロア用ディスペンサースタンド

- ・材質：ステンレス製
- ・高さ：1200mm
- ・直径：スタンド 32mm
ベース 250mm
- ・奥行：250mm
- ・表面仕上：マット塗装



ブラック
N1978-2-B



ホワイト
N1978-2-W



ヘアライン
N1978-2

本体寸法・仕様明細

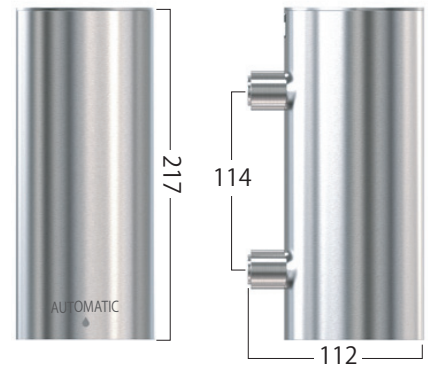
- ・電源：単3電池×6本（別売、同一メーカーの新品をご使用ください）
- ・タンク容量：500ml（液排出量が0.8mlの場合、約600回分）
- ・使用消毒液・ハンドソープ：ジェルタイプ、液体タイプ共用
- ・液排出量：0.8ml～5.6ml（初期設定は0.8ml、以降0.8ml刻みで設定可能）
- ・使用環境温度：0.1℃～45℃
- ・内蔵センサーによる感知距離：5cm～15cm（初期設定は約10cm）
- ・材質：ディスペンサー本体、ディスペンサースタンド共ステンレスAISI304

注意：

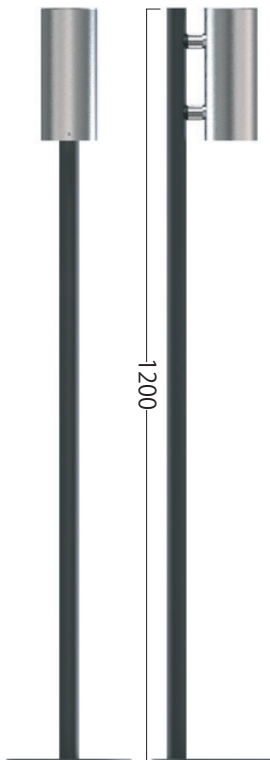
消毒液、ハンドソープはジェルタイプ、液体タイプ共お使いになれますが泡タイプはお使いになれません。消毒液はアルコール濃度70%～85%のものを推奨します。

ディスペンサー内部の電池ボックスや内蔵センサーの保護のため、洗面台やその周辺でお使いの際は、ディスペンサーの本体下部に直接水がかからないよう十分お気を付けてください。

浴槽やシャワー取付部周辺でのご使用は、ディスペンサー本体に直接水やお湯がかかり、内部の電池ボックスや内蔵センサーを傷めますのでお控え頂きますようお願いいたします。

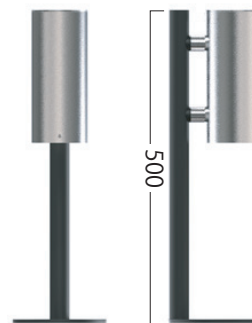


タッチフリーディスペンサー



タッチフリーディスペンサー +
フロア用ディスペンサースタンド
【組立例】

※フロア用ディスペンサースタンド、テーブル用ディスペンサースタンドは別売です。タッチフリーディスペンサーと一緒に買い求めの上、付属工具を用い組み立ててお使いください。



タッチフリーディスペンサー +
テーブル用ディスペンサースタンド
【組立例】

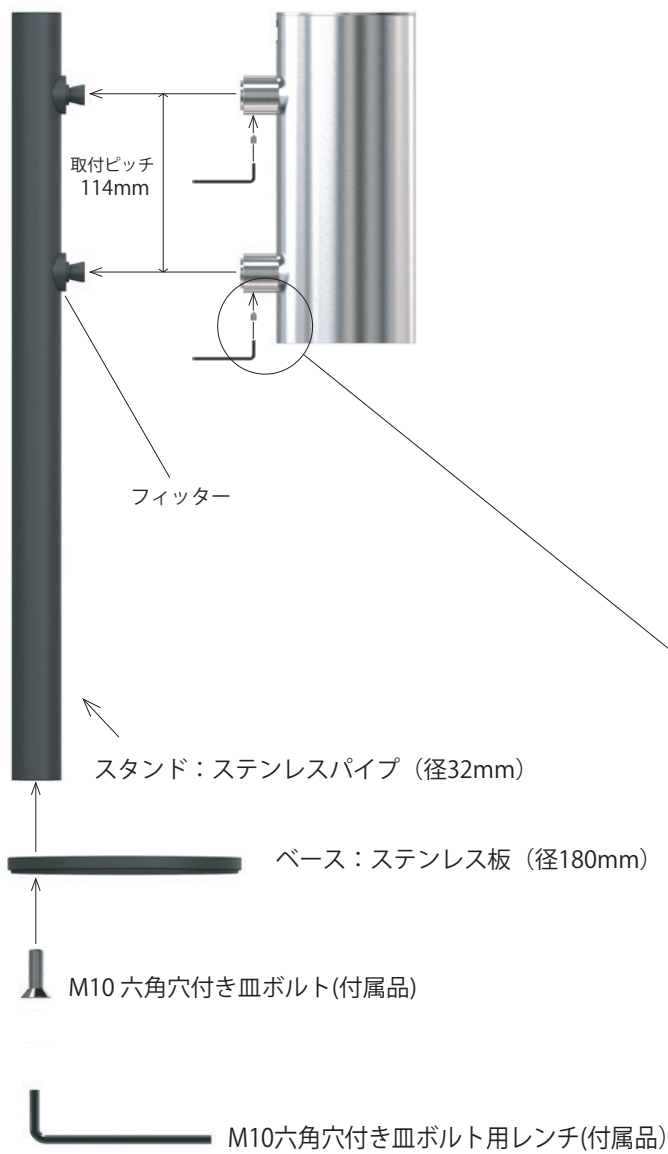
取付方法・使用方法

ディスペンサーは壁面に直接取り付けるか、ディスペンサースタンド(フロア用・テーブル用)に取付けてご使用いただくかをお選びいただけます。

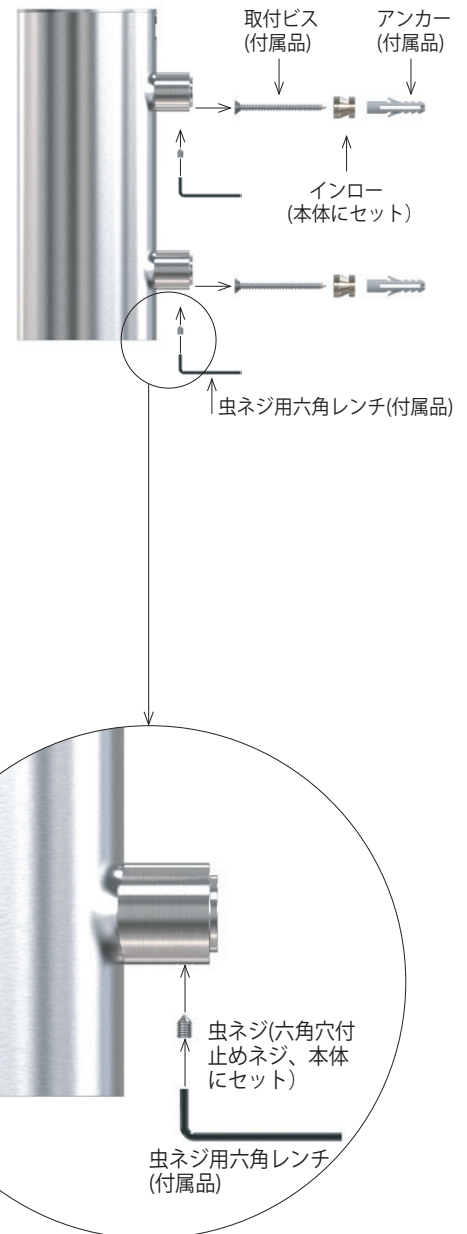
壁面への取付け、ディスペンサースタンド(フロア用・テーブル用)への取付け共、付属工具をご用意しておりますので、下図を参照してください。壁面への取付けの場合は併せて市販のプラス(+)
(+)ドライバーをご用意ください。

注意：浴槽やシャワー取付部周辺でのご使用は、ディスペンサー本体に直接水やお湯がかかり内部の電池ボックス、内蔵センサーを傷めますのでお控えください。水やお湯がディスペンサー本体にかかったことによる（誤使用による）本体の不具合、故障については、保証期間内であっても保証の対象外になりますので注意願います(詳しくは巻末の保証書の<無料修理規定>をご確認ください)。

スタンド取付



壁面取付

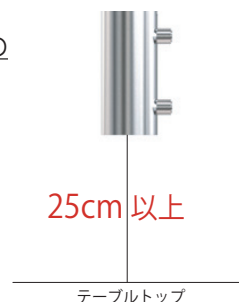


【取付例：テーブル用ディスペンサースタンド】

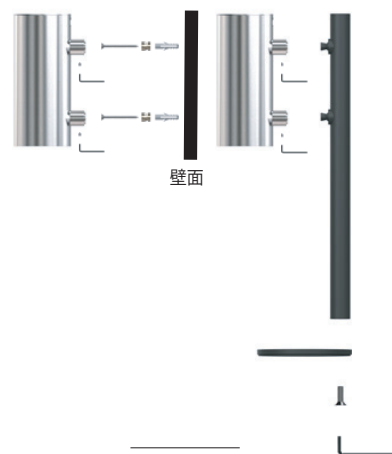
ステップ1：ディスペンサー取付

- ① 壁面に直接取付ける場合、ディスペンサー下部(センサー位置)とテーブルトップとの間隔は必ず **25cm以上** 開けてください (内蔵センサーの誤作動防止のため)。

注意：ディスペンサーを直射日光の当たる場所で使用しないでください。また真下のテーブルトップに、ステンレス等の反射する材質のものや、他のセンサーを設置しないでください (内蔵センサーが正常に作動しなくなることがあります)。

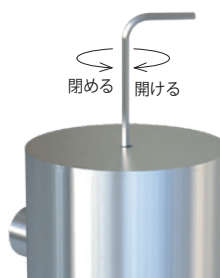


- ② 壁面取付方法・スタンド取付方法はP4(取付方法・使用方法) をご参照ください。



ステップ2：消毒液・ハンドソープ(ジェルタイプ、液体タイプ)の注入

- ① 付属の六角レンチでディスペンサーのフタを開けてください。90度の回転で開きますので、回し過ぎないようにしてください。

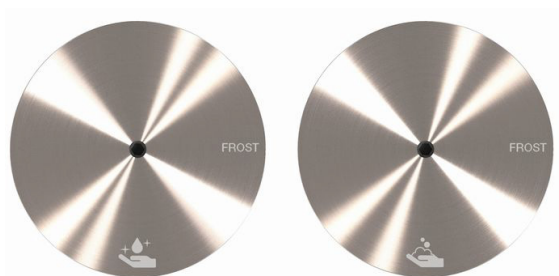


- ② フタを取り外し、消毒液・ハンドソープ(ジェルタイプ、液体タイプ)を慎重にタンクに注いでください。消毒液やハンドソープがディスペンサーの表面に付着した場合は、ステンレス材が傷みますので直ぐに清潔な布で拭き取ってください。

注意：シャンプー、ヘアコンディショナー、ボディソープ等の粘度の高い液体は、排出口の詰まりの原因になりますのでタンクに入れないでください。



注意：消毒液(ジェルタイプ、液体タイプ) はアルコール濃度が70%~85%のものを推奨します。



消毒液用
スティッカー

ハンドソープ用
スティッカー

ディスペンサーには2枚のスティッカーが同梱されていますので、必要に応じて上の写真を参考にディスペンサーのフタに貼り付けてご使用ください。

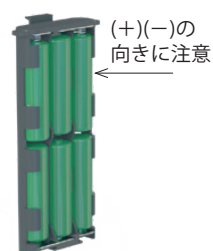
ステップ3：電池取付、交換

- ① ディスペンサー背面の電池取り外しボタンを中心方向に押し、そのまま電池ボックスを引き上げてください。

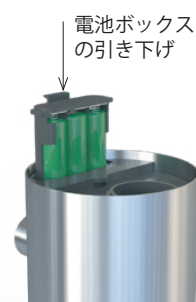


- ② 電池ボックス内の(+)(-)表示に注意して、新しい単3電池6本を取付けてください（交換の場合も同様にしてください）。

注意：ディスペンサーの耐用年数、および電池の寿命に影響しますので、ご使用になる電池のメーカーは必ず統一し、また新しい電池と古い電池の混同はお控えください。



- ③ 電池を取り付けた後、電池ボックスを引き下げ元に戻してください。



- ④ すると自動的に底面のLEDが5回点滅して「運転モード」に移行し、ディスペンサーのご使用が可能になります。

注意：電池の残量が少なくなるとLEDが自動的に点滅しますので、新しい電池のご準備をお願いします。電池の寿命(排出回数)は消毒液・ハンドソープ(ジェルタイプ、液体タイプ)排出量が1回0.8mlの場合、約100,000回です(当社調べ)。

※工場出荷時、センサー感知距離は「約10cm」、消毒液・ハンドソープ(ジェルタイプ、液体タイプ)の1回の排出量は「0.8ml」に初期設定されていますので、センサー部の養生スティッカー(P7ステップ4①参照)を剥がせば直ぐにご使用になれます。しばらくお使いになり、センサー感知距離および消毒液・ハンドソープの排出量に特にご不満がない場合は、設定を変える必要はありませんのでそのままお使いください。

消毒液・ハンドソープの1回の排出量は「0.8ml=最少量」にセットされています。申し訳ありませんがこれより少量にすることはできませんのでご了承ください。

センサー感知距離、消毒液・ハンドソープ排出量の設定変更をご希望の場合、P7・P8の説明に従ってそれぞれ調整の上お使いください。



ステップ4：セッティングモード（センサー感知距離調整）

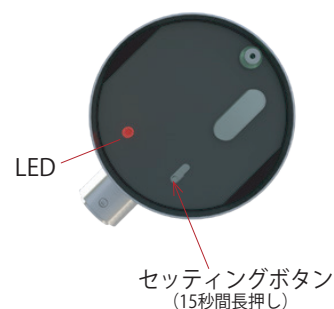
- ① センサー部の養生スティッカーを剥がしてください。

※P6 ステップ3④で説明しましたように、工場出荷時、センサー感知距離は「約10cm」、消毒液・ハンドソープの1回の排出量は「0.8ml」に設定されていますので、しばらくお使いになり様子を見た上で、特に問題がない場合は引き続きお使いください。
使い勝手にご満足頂けない場合は、下記②～④、およびP8 ステップ5①～③の説明に従って調整をしてください。

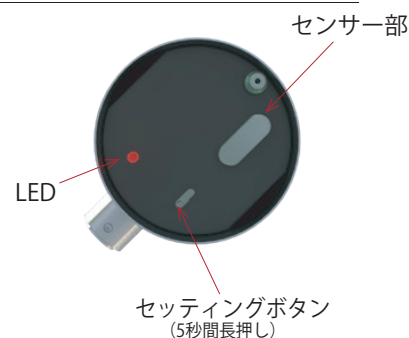


- ② セッティングボタンを15秒間長押しするとLEDが点滅してセッティングモードに移行しますので、指を離してください。

※セッティングボタンを押す際、間違えて近くにあるLEDを押さないようご注意ください。LEDが奥(本体内部)に落ちてしまうと、セッティングができなくなります。



- ③ 事前に④のセッティングの準備として、センサーの位置を確認しておいてください。その後セッティングボタンを5秒間長押ししてください。LEDが点滅したのを確認後、直ぐにセッティングボタンから手を離してください。



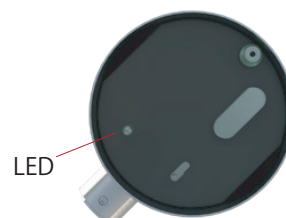
- ④ LEDが点滅中に、希望する距離の位置に手をかざし、動かさずにLEDが自動的に消灯するまでお待ちください。③から④は一連の動きとなりスピードを伴いますのでご注意ください。

※センサー感知距離は「5cm～15cm」の間で設定ができます(工場出荷時の設定感知距離は「約10cm」です)。



- ⑤ LEDの点滅は自動的に停止します。点滅停止と同時にセッティングは終了となり、④で設定されたご希望の感知距離がディスプレイに記憶されます。

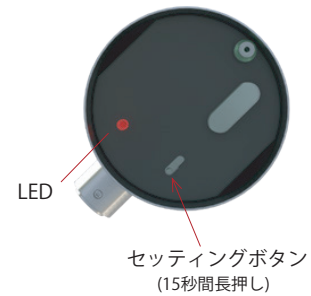
再度お使いになり、もしご希望の感知距離に設定されてなかった場合は②～④のセッティング作業を繰り返してください。



ステップ5：セッティングモード（液排出量調整）

- ① セッティングボタンを15秒間長押しするとLEDが点滅しセッティングモードに移行しますので指を離してください。

注意：セッティングボタンを押す際、間違えて近くにあるLEDを押さないようにご注意ください。LEDが奥(本体内部)に落ちてしまうと、セッティングができなくなります。



- ② ③のセッティングの準備として、事前にセンサーの位置を確認しておいてください。その後セッティングボタンを2回押しして液排出量を調整します。



- ③ セッティングボタンを2回押しとLEDが点滅しますので、点滅をご確認後、センサーの下に手をかざし、希望する量が排出されたタイミングで、手を素早くセンサー感知エリアから遠ざけてください。手をかざしたままの場合、液は連続して7回を限度に出続けます。

※液排出量は「0.8ml～5.6ml」の間で調整可能です。1回分の基本排出量は「0.8ml」ですが、最大7回分(0.8ml×7=5.6ml)の量を一度に排出させることができます。



- ④ LEDの点滅が止まるとセッティングモード(液排出量調整)は終了となります。再度お使い頂き排出量をお確かめの上、ご希望の排出量にならなかった場合は、上記①～③の作業を繰り返してください。

※不特定多数の方がお使いになる場所でご使用になる場合、液の消費量が多くなりますので、1回の排出量は「0.8ml」(基本排出量)に設定されることを推奨します。これは工場出荷時に設定された排出量と同じ量です。

注意：液がフロアやテーブルトップに落下すると、その表面を傷める場合がありますので、落下場所に予めカーペット等の保護材をお敷きになることを推奨します。



ステップ6：スリープモードセッティング(お手入れ・メンテナンスモード)

- ① ご使用中に消毒液(ジェルタイプ)が真下に落ちずに方向が一定しない現象が見受けられる場合、排出口の先端(ノズル)に消毒液が固まっている可能性があります。柔らかい布を熱湯に浸し、良く絞ってからノズルを清掃してからお使いください。
- ② お手入れ中、メンテナンス中はディスペンサーの不用意な作動(消毒液の排出)を防ぐ為に、事前にセッティングボタンを5回押してください。スリープモードに移行し、通常モードに復帰するまで消毒液の排出はストップします。

※消毒液(ジェル)が切れたタイミングで、水かお湯をタンクに適量入れて内部を洗浄することをお勧めします(P10「トラブルシューティング・お使いの際の問題点とその解決方法」を参照してください)。



セッティングボタン
(5回押し)

- ③ スリープモード中はLEDが消灯しますのでご確認ください。フタを開けて水かお湯を適量入れ、フタを閉じた後ディスペンサーを揺すってください。



LED消灯

- ④ お手入れ後はタンクから水やお湯を完全に排出してください。その後セッティングボタンを2秒間長押しすることで、ディスペンサーはスリープモードから通常モードに復帰しますので、新しい消毒液(ジェルタイプ)をタンクに入れてお使いください(P5ステップ2-②参照)。



セッティングボタン
(2秒間長押し)



取扱説明ビデオ
(日本語版)



Instructions Video
in English



Instructions Booklet
in English

ウェブサイトでの取扱説明書に沿った「取扱説明ビデオ」をご覧ください。上記QRコードを読み取ってください。

For Instructions Video in English, please scan the QR code "Instructions Video in English".
For Instructions Booklet in English, please scan the QR code "Instructions Booklet in English".

Frost製品全般にご興味のある方はFrostのウェブサイトをご覧ください。www.frost.dk

For general information of Frost products, please visit www.frost.dk

トラブルシューティング・お使いの際の問題点とその解決方法

問題点 (状況)	推測される原因	解決方法・対処法
LEDのライトが点灯しない。	<p>電源の異常（電池の接触不良、または電池切れ）。</p> <p>センサー感知距離が近過ぎる。</p> <p>センサー部が汚れている。</p>	<p>電池の取付状況を確認して下さい。一度全ての電池を取り外し、再度入れ直してみてください。それでもライトが点かない場合は電池を全て交換してください。</p> <p>センサー感知距離の再設定をしてください。(P7ステップ4参照)</p> <p>センサー部の掃除が必要です。柔らかい布をお湯で湿らせ、センサー部の表面をきれいに拭いてください。表面を傷めますのでアルコールのご使用はできません。</p>
LEDのライトは点いているが、消毒液・ハンドソープが排出されない。	<p>センサーが常に感知状態にある。</p> <p>センサー感知距離が遠過ぎる。</p> <p>センサーが故障している。</p>	<p>センサーの感知範囲(5cm～15cm)に対象物がありましたら取り除いてください。</p> <p>センサー感知距離の再設定をしてください。(P7ステップ4参照)</p> <p>保証書を添えてお買い上げ時の販売業者へ連絡してください。</p>
消毒液・ハンドソープの排出量が少な過ぎる。または出にくい。	<p>ご希望の排出量の設定がされていない。</p> <p>消毒液の粘度があり過ぎる。</p> <p>排出口に消毒液・ハンドソープが詰まっている。</p>	<p>セッティングモード(液排出量調整)に沿って消毒液・ハンドソープの排出量を調整してください(P8ステップ5参照)。</p> <p>お使いの消毒液のアルコール濃度を調べてください。アルコール度は70%～85%のものを推奨しています。消毒液を入れ替える際はP9ステップ6を参照してください。</p> <p>やわらかい布を熱いお湯で湿らせ、排出口で固まった液をきれいにふき取ってください。その後液が正常に排出されるまで連続して使用してください。排出口を傷めますので、先の尖った金属類(工具等)のご使用はお控えください。</p>
消毒液・ハンドソープの排出量が多過ぎる。	<p>ご希望の排出量の設定がされていない。</p>	<p>セッティングモード(液排出量調整)に沿って液の排出量を調整してください(P8ステップ5参照)。</p> <p>工場出荷時の設定排出量は1回0.8mlで、この量が最少量としてプログラムされています。ですので排出量を0.8ml未満に設定することはできませんのでご了承願います。</p>

※ご使用中に問題が発生した場合はこのページを参照してください。それでも解決しない場合は、弊社宛に電話またはメールで詳細をお知らせください。
 TEL : 072-968-1011 E-mail : prosper@onebyone.ne.jp

保証書

本書は、本書下記記載内容(無料修理規定)に基づき、無料修理を行うことをお約束するものです。
ご購入日から下記保証期間中に故障が発生した場合、本書をご提示の上、弊社に修理をご依頼ください。

品番	保証期間		ご購入日より1年間
※ご購入日 年 月 日			
※お客様	ご氏名		
	ご住所		
	電話		
※販売者	社名		
	住所		
	電話		

販売者様へ ※印欄は必ず記入してお客様にお渡しください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、本書をご提示の上、販売者にご依頼ください。
- 保証期間内であっても以下の場合は有料修理になります。
 - ①使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、および損傷。
 - ②電池の液漏れによる故障、および損傷。
 - ③取付後の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - ④火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、などによる故障、および損傷。
 - ⑤屋外(外気に触れる場所)での使用により生ずる故障、および損傷。
 - ⑥水または湯が本体にかけられた事による故障および損傷。
 - ⑦引き渡し時、仕上げの傷等不具合があったにもかかわらず、お申し出がなかった場合。
 - ⑧維持管理の不備による汚れ、サビなどの不具合。
 - ⑨取扱説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する損傷や故障。
 - ⑩本書の提示がない場合。
 - ⑪本書に購入日の年月日、お客様名、施工業者名の記入がない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書の明示した期間、条件のものにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合、販売者または弊社にお問い合わせください。

株式会社 ワン・バイ・ワン
〒578-0903 大阪府東大阪市今米2丁目1番39号
TEL: 072-968-1011 FAX: 072-968-1013
Email: prosper@onebyone.ne.jp
<https://www.onebyone.ne.jp>



株式会社 ワン・バイ・ワン
 〒578-0903 大阪府東大阪市今米2丁目1番39号
 TEL:072-968-1011 (代) FAX:072-968-1013
 E-mail:prosper@onebyone.ne.jp
<https://www.onebyone.ne.jp>

東京オフィス・ショールーム
 〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目1番16号 細川ビル1F
 TEL:03-6229-1011 FAX:03-6229-1013

ニューヨークオフィス
 c/o S.G.F. Associates, Inc.
 271 Madison Avenue, Room 608
 New York, NY 10016 U.S.A.
 TEL:917-261-4780 FAX: 917-261-4784
 E-mail:prosper-ny@onebyone.ne.jp

One by One Co.,Ltd.
 Head Office
 2-1-39 Imagome, Higashi-Osaka 578-0903 Japan
 Phone:+81-72-968-1011 Fax:+81-72-968-1013
 E-mail:prosper@onebyone.ne.jp
<https://www.onebyone.ne.jp>

Tokyo Office & Showroom
 1-1-16 1st floor, Akasaka, Minatoku, Tokyo 107-0052 Japan
 Phone:+81-3-6229-1011 Fax:+81-3-6229-1013

New York Office
 c/o S.G.F. Associates, Inc.
 271 Madison Avenue, Room 608
 New York, NY 10016 U.S.A.
 Phone:+1-917-261-4780 Fax: +1-917-261-4784
 E-mail:prosper-ny@onebyone.ne.jp